

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)
盛岡城跡公園周辺地区

平成26年3月

岩手県盛岡市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岩手県		市町村名	盛岡市		地区名	盛岡城跡公園周辺地区			面積	48.0 ha			
交付期間	平成20年度～平成24年度		事後評価実施時期	平成25年度		交付対象事業費	2,511百万円	国費率	37.40%					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(歩道整備事業-市道岩手公園開運橋線), 道路(電線類地中化事業-市道岩手公園開運橋線), 高次都市施設(観光交流センター)											
		提案事業	地域創造支援事業(盛岡市歴史文化施設整備事業), まちづくり活動推進事業(「映画の街盛岡」推進事業)											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		提案事業	なし											
	新たに追加した事業	基幹事業	公園(歴史文化施設周辺整備事業), 地域生活基盤施設(案内表示板整備事業), 高質空間形成施設(ヒカリアロード整備事業)			地区の核となる歴史文化施設の周辺環境を整備することにより, さらなる観光の活性化や賑わい創出を図るため追加する。			まちづくりの目標達成に向けプラスの影響があるが, 目標も指標も据え置く。					
		提案事業	なし											
交付期間の変更	当初	平成20年度～平成24年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	まちの魅力の満足度	%	17.6	H18	20.7	H24	モニタリング	評価値	13.1	△	あり なし ●	目標数値を下回ったものの, 中心市街地内居住者の魅力を感じる割合が増加した。	平成26年度
	指標2	歩行者自転車通行量	人/日	30,810	H19	30,930	H24			27,995	△	あり なし ●	目標数値を下回ったものの, 近年より増加しており, 歩道整備により回遊性が高まった。	平成26年3月
	指標3	文化施設利用者数	人/年	266,338	H16	304,000	H24			246,409	△	あり なし ●	目標数値を下回ったものの, 閉館前の県立図書館の入館者数より増加しており, 人々が集まる中心市街地の形成に寄与している。	平成26年3月
	指標4											あり なし		
	指標5											あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	中心市街地の観光客入込数	人/年	104,650	H19			モニタリング	評価値	109,330			盛岡市歴史文化施設の開館により, 中心市街地の観光施設入込数が増加した。	
	その他の数値指標2													
	その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	*本計画により整備した歴史文化施設は生涯学習の拠点として利用されているだけでなく, 多くの観光客が訪れ, 市民と観光客との交流の場となっている。また, 歴史文化施設前のエントランス広場はさんさ踊りや盛岡秋祭り等の各種イベントの拠点となっており, 明るさや賑わいを感じさせる空間となっている。													
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等			
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった								
	住民参加プロセス	歩道整備事業に関して, 整備内容について地元町内会と勉強会を開催した。				都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった					● 今後も勉強会を通じて, 歩道整備を勧めていく。			
	持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し, 実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが, 実施した 都市再生整備計画に記載したが, 実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

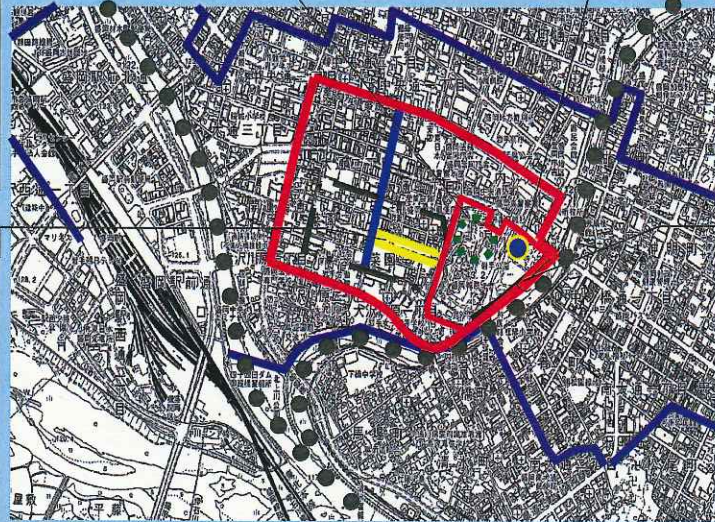
盛岡城跡公園周辺地区(岩手県盛岡市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
城下町盛岡の象徴である「盛岡城跡公園」を中心に歩いて楽しむ環境を創出し、人々が交流する賑わいのある市街地の形成を促進する。 ○便利で暮らしやすく多くの人々が集まる中心市街地の形成。 ○商店街や観光・文化施設等を歩いて楽しむ環境の創出。 ○自然や歴史、風土を生かし、魅力や憧れを感じられる街づくり。	まちの魅力の満足度	単位: %	17.6 H18	20.7 H24	13.1 H24
	歩行者自転車通行量	単位: 人/日	30,810 H19	30,930 H24	27,995 H24
	文化施設利用者数	単位: 人/年	266,338 H16	304,000 H24	246,409 H24
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H

案内表示板整備事業



市道岩手公園開運橋線歩道整備事業・電線類地中化事業



歴史文化施設整備事業・周辺整備事業



ビクトリアロード整備事業



凡 例

都市再生整備計画区域	
中心市街地の区域	
観光交流センター整備事業	
市道岩手公園開運橋線歩道整備事業	
市道岩手公園開運橋線電線類地中化事業	
歴史文化施設周辺整備事業	
案内表示板整備事業	
ビクトリアロード整備事業	
提案事業	
歴史文化施設整備事業	
「映画の街盛岡」推進事業	

まちの課題の変化

- ・盛岡城跡公園関連イベントや商店街イベント等は増加傾向にあり、観光客の入込に効果を示している。
- ・歩道整備事業や電線類地中化事業により安全で快適な歩行者空間の確保が図られた。
- ・歴史文化施設整備事業をはじめとして各事業の効果が面的に波及せず、回遊性の向上につながっていない。
- ・中心市街地内の商店街や事業者等に対して、来街者・域内居住者・観光客が中心市街地に魅力を感じるイベントの実施やニーズの把握等が行いやすいような支援が必要。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・地区内の未整備区間の歩道整備、融雪施設整備、電線類地中化等の事業を行い、中心市街地を快適に楽しむための基盤整備を行う。
- ・各商店街、市民、行政等が連携し、商店街イベントの開催など商店街の活性化支援事業に取組み、中心市街地の魅力向上を図る。
- ・集客効果が見込まれる歴史的建物等を有効活用し中心市街地の魅力向上につなげるほか、「もりおか歴史文化館」が持つ観光案内機能等の強化により市内外に情報発信を行い、回遊性を高める。